

● 給与上手くんα Version 9.004

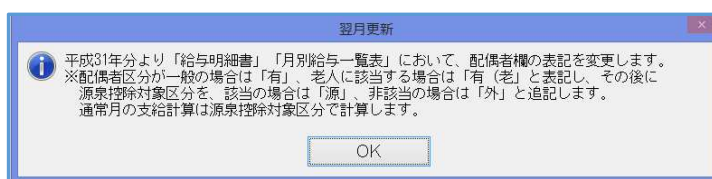
当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista 搭載機へのインストールは不可となっています。

【改良内容】

◆ 当プログラムをインストール後、入力画面等を開くと**マスターのバージョンアップが行われます。**

◆ 登録・導入／翌年更新(翌月更新)

- 「給与明細書」等の配偶者の表記の変更に伴い、平成30年から平成31年へ翌年更新したときに下記のメッセージを表示するようにしました。



◆ 給与・賞与／出力処理

- 支払帳票（明細書等）／明細書出力、賃金帳票／次月計算基礎票

①「給与明細書」の配偶者欄において、平成 31 年分より“配偶者区分”と“源泉控除対象区分”を表示するように変更しました。（通常月、年調月の表示は同様）

性別	本人区分	配偶者	扶養数	障害者	税額表	給与区分	労働日数
男		有・源	2・7(4・1)	5(1)	甲欄	月給	

《区分のパターン》

- ・配偶者無し → 無
- ・配偶者区分一般／源泉対象 → 有・源
- ・配偶者区分老人／源泉対象 → 有(老・源)
- ・配偶者区分一般／源泉対象外 → 有・外
- ・配偶者区分老人／源泉対象外 → 有(老・外)
- ・配偶者区分対象外／源泉対象 → 配外・源
- ・配偶者区分対象外／源泉対象外 → 配外・外

- 賃金帳票／月別給与一覧表

①扶養親族等の数欄に、上記明細書と同様の内容を表示するように変更しました。

時間外	5時間	回数	扶養親族等の数	給
日	宿	回	2・7(4・1)	有・源
日	月	月		給
本	給			100,000
役	職	手		当

※小計・総合計等の扶養親族等の数欄の人数カウントは、通常月は源泉控除対象区分が「該当」の場合に 1 人加算します。年調時は、配偶者区分が「一般（老人）」の場合に 1 人加算します。

【修正内容】

◆ 登録・導入／新規会社登録・修正・削除

➤ 社員登録

①扶養情報タブ

・社員をロックした状態（過去月等）でも、配偶者の「源泉控除対象区分」が変更可能になっていたのを変更できないように修正しました。

・年調時、配偶者の「源泉控除対象区分」が正しく表示されないケースがあったのを修正しました。

※申告書情報と連動する＝無し状態、本人所得900万円超の人を表示した後に、本人所得・配偶者所得が0円で源泉控除対象区分が“該当”の社員を選択すると、源泉控除対象者区分が正しく表示されなかったのを修正しました。

②住所タブ

「パスワード自動設定（F4）」「パスワード通知（F5）」を実行し、その後他のデータを修正・変更した場合、変更した内容が保存されていなかったのを修正しました。

③在職区分が「継続雇用」を選択後に退職年月日を入力すると、普通徴収への切替の注意喚起メッセージが表示されていたのを表示しないように修正しました。

◆ 給与・賞与／出力処理

➤ 支払帳票（明細書等）／明細書出力、賃金帳票／次月計算基礎票

①配偶者欄の出力について、平成29年以前のマスターは“源泉控除対象区分”で判定（出力）しないように修正しました。

➤ 賃金関係／月別給与一覧表

①扶養親族の数欄で配偶者無しの場合でも“配外”と表示されるケースがあったのを修正しました。

《条件》

年調時に本人の合計所得金額が1000万円超で尚且つ、その後「社員登録」を開き月別給与一覧表を出力した場合に“配外”と表示していました。

②配偶者欄の出力について、平成29年以前のマスターは“源泉控除対象区分”で判定（出力）しないように修正しました。

➤ 出力全般

①出力画面の出力社員選択にある“絞込”内の並び順が“個人コード順（部署別表示）”以外の時は“社員選択ボタン”を押せないようにしました。

②出力画面の出力社員選択にある“社員選択”内の“個人コード範囲指定”が正しく選択されないケースがあったのを修正しました。

以上